

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-283281

(43)Date of publication of application : 23.10.1998

(51)Int.Cl. G06F 13/00  
G06F 13/00  
H04L 12/54  
H04L 12/58

(21)Application number : 09-091013

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 09.04.1997

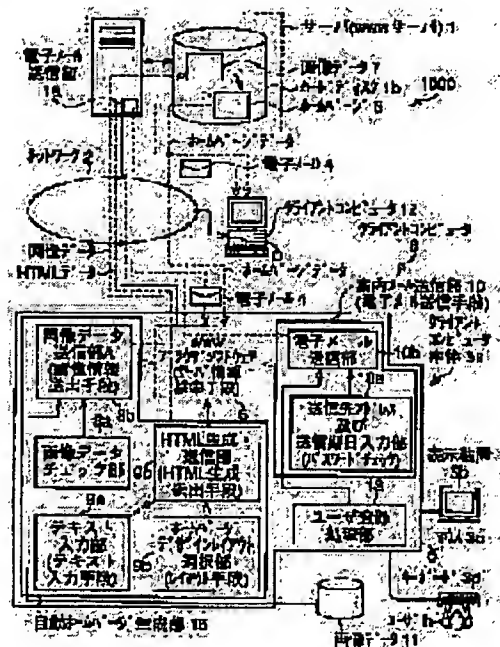
(72)Inventor : YONEDA MICHIAKI  
NOMA TSUNENORI

## (54) DEVICE AND METHOD FOR HOME PAGE AUTOMATIC GENERATION AND ELECTRONIC MAIL TRANSMISSION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the device and method for home page automatic generation and electronic mail transmission which enable a user to not only use a unique picture for a home page at the time of automatic generation of the home page but also transmit user's update of the home page to a desired electronic mail address at an appointed date.

SOLUTION: A format for automatic generation of a home page 5 is generated from picture information 11 sent to a server 1 by a picture information transmission means 8b, a text TX1 inputted by a text input means 9a, and a design layout LO1 selected by a layout means 9b and is put on the server 1, and an electronic mail 4 is transmitted to the electronic mail address inputted by a user H at an appointed transmission date.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office



(2)

特開平10-283281

1

2

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報を検索するための共有情報を有するサーバを用い、ネットワークにより接続されたクライアント用のコンピュータと、ネットワーク用のプロトコルでデータの送受信を行う装置であり、

サーバの情報を検索するためのサーバ情報検索手段と、クライアント用のコンピュータにて、サーバ情報検索手段でサーバに対して、クライアント用のコンピュータの画像情報をサーバに送るための画像情報送出手段と、サーバ情報検索手段においてテキストを入力するテキスト入力手段と、

サーバ情報検索手段においてホームページのデザインレイアウトを選択するレイアウト手段と、

画像情報送出手段にてサーバへ送出された画像情報、テキスト入力手段にて入力されたテキスト、及びレイアウト手段にて選択されたデザインレイアウトにより、自動的にホームページを作成するためのフォーマットを生成し、サーバに載せるホームページ生成フォーマット送出手段と、

サーバ情報検索手段にて、ユーザが入力した電子メールアドレスに対し、指定する送信期日に電子メールを送信するための電子メール送信手段と、を備えることを特徴とするホームページ自動生成及び電子メール送信装置。

【請求項2】 情報を検索するための共有情報を有するサーバを用い、ネットワークにより接続されたクライアント用のコンピュータと、ネットワーク用のプロトコルでデータの送受信を行う際に、

クライアント用のコンピュータにてサーバの情報を検索するためのサーバ情報検索手段でサーバに対して、クライアント用のコンピュータの画像情報をサーバに送るための画像情報送出手段にて、クライアントコンピュータの画像情報をサーバに送り、

サーバ情報検索手段においてテキストを入力するテキスト入力手段にて、テキストを入力し、

サーバ情報検索手段においてホームページのデザインレイアウトを選択するレイアウト手段にて、ホームページのデザインレイアウトを選択し、

画像情報送出手段にてサーバへ送出された画像情報、テキスト入力手段にて入力されたテキスト、及びレイアウト手段にて選択されたデザインレイアウトにより、自動的にホームページを作成するためのフォーマットを生成して、サーバに載せ、

サーバ情報検索手段にて、ユーザが入力した電子メールアドレスに対し、指定する送信期日に電子メールを送信すること、を特徴とするホームページ自動生成及び電子メール送信方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、例えばデジタルスチルカメラで撮影し、コンピュータに取り込んだ画像や

コンピュータ上で作成した画像に基づいて、ユーザ独自の画像付きホームページの自動生成と、期日を指定した案内メールの送信を行うことができる自動ホームページ生成及び電子メール送信装置と、自動ホームページ生成及び電子メール送信方法に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、ホームページの自動的に生成して電子メール送信する方式としては、図10に示すようになっている。サーバ101上に画像データ107a、107bが用意されており、ユーザは、その中から選択した画像を基にしてホームページ105を作成する。そして、ユーザは生成したホームページ105のURL(Uniform Resource Locator)を、通知したい相手の電子メールアドレスに直ちに電子メール104を送信して作業を終了する。このURLとは、詳しくは後で述べるが、ホームページ105のサーバ101上での配置場所である。

【0003】 具体的には、図10を参照しながら説明する。図10の従来のホームページ105の自動生成及び電子メール送信装置は、サーバ101、サーバ101とクライアントコンピュータ103を接続するネットワーク102、及びクライアントコンピュータ103を有している。図10のサーバ101は、電子メール104を処理するための電子メール送信部101aとハードディスク101bを有する。

【0004】 図10の電子メール送信部101aは、ネットワーク102に接続しているクライアントコンピュータ103、112から送信されてきた電子メール104を処理する。図10のハードディスク101bは、ホームページ105や画像データ107a、107bを記憶している。ホームページ105は、クライアントコンピュータ103、112などから情報を検索するためのデータである。画像データ107a、107bは、ホームページ105内に組み込む画像データである。

【0005】 図10のネットワーク102は、例えばインターネットである。ネットワーク102は、サーバ101、クライアントコンピュータ103などを接続しているネットワークである。このネットワーク102は、クライアントコンピュータ103などから送信される電子メール104やその他データの通信をやり取りを行う通信媒体である。

【0006】 図10のクライアントコンピュータ103上には、WWW(World Wide Web)ブラウザソフトウェア106が動作しており、ホームページ生成部108や案内メール送信部109を有している。図10のホームページ生成部108と案内メール送信部109は、画面上ブラウザソフトウェア106上で動作しているように見える。

【0007】 図10のホームページ生成部108は、ホームページ105内に取り込みたい画像データを、サー

(3)

特開平10-283281

3

4

バ101上に予め用意されている画像データ107a、107bから選択し、ホームページ105のデザインレイアウトを選択し、ホームページのタイトルなどのテキスト情報を入力することにより、HTML (Hyper Text Markup Language) 形式のデータを作成しサーバ101へ転送する処理部である。【0008】図10のブラウザソフトウェア106は、クライアントコンピュータ103上で動作しており、サーバ101の情報を検索したり、電子メール104を送信するためのソフトウェアである。図10の案内メール送信部109は、ホームページ105の内容を更新または作成したことを特定のユーザに通知するために、作成してサーバ101へ転送したホームページ情報を記載した電子メールを、特定のユーザに対して送信する処理部である。

【0009】図10のサーバ101上には、既に画像データ107a、107bなどの画像データが用意されている。クライアントコンピュータ103上で動作するブラウザソフトウェア106からホームページ105で利用したい画像データを、既にサーバ101上に用意してある画像データ107a、107bなどより選択し、ホームページ105を作成するために所定のフォーマット (HTML形式) に変換し、HTML形式のホームページページファイルが、サーバ101へと送信される。これにより、ホームページ105が完成し、クライアントコンピュータ103から検索することができる。

【0010】また、ホームページ105の内容を更新または生成したことを、特定のユーザに対して通知するために、電子メールを直ちに送信する。つまり、メンテナンスを行うユーザは、通知したい期日の当日に作業を行う必要がある。

【0011】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、この種の従来の装置では、ユーザ独自の画像をホームページの作成に使用することができない。また、作業を行って直ちに電子メールが送信されてしまうために、ユーザが知らせたい期日に、必ず作業を行わなければならないという問題点があった。

【0012】そこで本発明は上記課題を解消し、ユーザがホームページを自動生成する際に、独自の画像をホームページに使用することができ、ユーザがそのホームページを更新したことを、指定した期日に希望する電子メールアドレスへ送信することができるホームページ自動生成及び電子メール送信装置と、ホームページ自動生成及び電子メール送信方法を提供することを目的としている。

【0013】

【課題を解決するための手段】上記目的は、本発明においては、情報を検索するための共有情報を有するサーバを用い、ネットワークにより接続されたクライアント用

のコンピュータと、ネットワーク用のプロトコルでデータの送受信を行う装置であり、サーバの情報を検索するためのサーバ情報検索手段、クライアント用のコンピュータにて、サーバ情報検索手段でサーバに対して、クライアント用のコンピュータの画像情報をサーバに送るための画像情報送出手段、サーバ情報検索手段においてテキストを入力するテキスト入力手段、サーバ情報検索手段においてホームページのデザインレイアウトを選択するレイアウト手段、画像情報送出手段にてサーバへ送出された画像情報、テキスト入力手段にて入力されたテキスト、及びレイアウト手段にて選択されたデザインレイアウトにより、自動的にホームページを作成するためのフォーマットを生成し、サーバに載せるホームページ生成フォーマット送出手段、及びサーバ情報検索手段にて、ユーザが入力した電子メールアドレスに対し、指定する送信期日に電子メールを送信するための電子メール送信手段を備えることを特徴とするホームページ自動生成及び電子メール送信装置により、達成される。

【0014】本発明では、ユーザがホームページを自動生成する際に、ユーザが、画像情報伝送手段の画像情報と、テキスト入力手段によるテキストと、レイアウト手段により選択されたデザインレイアウトを用いて、ユーザ独自の好きな画像を作成してサーバへ転送できるため、ユーザ独自の画像を使用して、ホームページが作成することができる。しかも、そのホームページの必要情報を指定した期日に、特定のユーザの電子メールアドレスに送信することができるため、電子メールを送信したい日に、メンテナンス作業を行う必要がなくなる。

【0015】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な実施の形態を添付図面に基づいて詳細に説明する。なお、以下に述べる実施の形態は、本発明の好適な具体例であるから、技術的に好ましい種々の限定が付されているが、本発明の範囲は、以下の説明において特に本発明を限定する旨の記載がない限り、これらの形態に限られるものではない。

【0016】図1は、本発明のホームページ自動生成及び電子メール送信装置を含むネットワークを示す概要図である。この説明中でサーバとクライアントとの関係においては、クライアントは、サーバに対して情報を要求し、サーバは、各種情報またはサービスをクライアントに対して提供する関係にあるものとする。図1のネットワークを構成する装置は、ネットワーク2、サーバ1、及びクライアントコンピュータ3等から構成されている。図1のネットワーク2は、例えばインターネットである。インターネットは、世界規模の通信ネットワークであり、例えば大学、研究機関または企業などがWWWサーバとも呼ばれるサーバマシンを相互に接続していった結果、全世界を網羅する巨大なネットワークに成長したものである。インターネットとは、特定の通信用のブ

(4)

特開平10-283281

5

ロトコル（通信規約）、例えば、http、tcp/ipなどにより通信が行われているネットワークである。インターネットには、数多くの情報が集積されているサーバを有しているため、情報の利用の仕方により利用価値の高いものである。

【0017】図1のサーバ1は、例えばWWW（World Wide Web）サーバであり、ネットワーク2に接続するクライアントコンピュータ（クライアント用のコンピュータ）3へ情報を提供する。ネットワーク2上には、このような情報を提供するサーバが、多数設けられており、世界中のクライアントコンピュータ3は、サーバ1より情報を検索することができる。

【0018】WWW（World Wide Web）とは、インターネットで用いられる情報検索システムの総称である。WWWは、文字とグラフィックスをキーワードで結びつけたハイパーテキスト形式のデータ（HTML形式データ）などにより構成されている。そのため、世界中のクライアントコンピュータ3から、サーバ1上の情報を検索することができる。

【0019】HTML（Hyper Text Markup Language）とは、インターネットの情報検索システムであるWWWのホームページを生成するための言語である。HTML形式は、文字だけでなく、画像や音声などの各種のデータを扱うことができる。文中に“タグ”と呼ばれる識別子を置くことができ、そこから別のページや他のサーバの情報を呼び出すことができる。

【0020】図1のホームページ5は、大学、研究機関、企業、あるいは個人といったユーザが、第3者などに対して情報を公開する際に参照してもらうための情報公開するためのページである。ホームページ5は、HTML形式のデータであり、これをクライアントコンピュータ3上で動作するWWWブラウザと呼ばれるソフトウェアを使用することにより、サーバ1上に用意された情報を検索することができる。検索の方法としては、ブラウザソフトウェアと呼ばれるソフトウェア（ブラウザソフトウェア6）からホームページ5のサーバ1上での存在場所を示すURLを入力することにより、検索することができる。

【0021】このホームページ5は、URL（Uniform Resource Locator）と呼ばれるサーバ1上のデータの存在場所に存在する。URLの一例としては、//www.sony.co.jp/product/などである。URLは、ドメイン名と呼ばれるサーバマシンの識別子と、ホームページデータが存在するディレクトリ（場所）で構成されている。この識別子により検索し、第3者はサーバ上の情報を参照することができる。

【0022】また、WWWには、クライアントコンピュータ3、12相互に電子メール4の送受信を行うシステ

6

ムも用意されている。あるネットワーク利用者から特定の利用者に対して、電子メール4を送信することができ、送信された電子メール4は、特定の利用者が受信することができる。

【0023】図1のクライアントコンピュータ3は、サーバ1上の情報を検索するためや電子メールを送受信するためなどの装置である。クライアントコンピュータ3は、例えばパーソナルコンピュータなどのコンピュータである。クライアントコンピュータ3には、ブラウザソフトウェアと呼ばれるネットワーク上のサーバ1などの情報を検索するためのブラウザソフトウェア6（WWWブラウザ）が動作している。このブラウザソフトウェア6からは、サーバ1上に提供されている情報を検索だけでなく、特定の電子メールアドレス（特定のユーザ）に対して、電子メール4を送信することができ、しかも任意の相手より電子メールを受信することができる。その他、ブラウザソフトウェア6は、クライアントコンピュータ3上のデータをサーバ1上へ、転送することができる機能を有する。

【0024】図2は、本発明のホームページ自動生成及び電子メール送信装置1000の機能構成図を示している。図2のホームページ自動生成及び電子メール送信装置1000は、サーバ1、ネットワーク2、及びクライアントコンピュータ3から構成される。サーバ1とクライアントコンピュータ3は、ネットワーク2を経由して通信可能に接続されている。クライアントコンピュータ3は、図面の簡略化のために複数のクライアントコンピュータを代表して記載してあるだけで、複数存在してもよい。

【0025】図2のサーバ1は、電子メール送信部1aとハードディスク1bなどから構成される。図2の電子メール処理部1aは、ネットワーク2に接続されているクライアントコンピュータ3やクライアントコンピュータ12などから送信される電子メール4を処理する。

【0026】図2のハードディスク1bは、クライアントコンピュータ3やクライアントコンピュータ12へ情報を提供するための情報の記録媒体である。ハードディスク1bは、ホームページ5を生成するためのフォーマットであるHTML形式のデータと、ホームページ5で使用する画像データ7を有する。図2のネットワーク2は、例えば、インターネットである。インターネット2は、前述した通り世界規模の通信ネットワークであり、様々な情報を提供するサーバ群やクライアントコンピュータが、接続されている。

【0027】図2のクライアントコンピュータ3は、ホームページ5を作成するためのメンテナンス用のコンピュータである。図2のクライアントコンピュータ3は、表示装置3b、マウス3c、キーボード3d、クライアントコンピュータ本体3aにより構成されている。

【0028】図2の表示装置3bは、クライアントコン

(5)

特開平10-283281

7

ピュータ本体3aに接続されており、クライアントコンピュータ本体3aより指示された内容を表示する装置である。表示装置3bは、例えばブラウン管ディスプレイ、液晶ディスプレイ等である。図2のマウス3cは、クライアントコンピュータ本体3aに接続されており、クライアントコンピュータ本体3cへ指示を出す装置である。表示装置3bの画面上にはマウスポインタと呼ばれるポインタが表示され、このマウスポインタを画面の所定の位置を操作することにより、クライアントコンピュータ本体3aを操作する。図2のユーザhは、表示装置3bに表示された画面上のマウスアイコンを制御することにより、クライアントコンピュータ本体3aに指示を出す。図2のキーボード3dは、クライアントコンピュータ本体3aに接続されており、表示装置3bに表示された情報に対応した入力を行う。

【0029】図2のクライアントコンピュータ本体3aは、ユーザ登録部13、案内メール送信部（電子メール送信手段）10、自動ホームページ生成部15、及びブラウザソフトウェア6（サーバ情報検索手段）を有する。実際には、ユーザhからは、案内メール送信部10と自動ホームページ生成部15が、ブラウザソフトウェア6の画面上で動作しているように見える。

【0030】図2のユーザ登録部13は、ユーザhの独自の画像データを、クライアントコンピュータ3からサーバ1へ転送する際に、セキュリティを考慮して、まずユーザhにユーザh自身の電子メールアドレスとパスワードを入力する。これにより、メンテナンスを行うユーザhの許可を与えるものである。許可が与えられると同時に、ユーザ専用のディレクトリ（データの置き場所）をサーバ1内に作成する。このディレクトリは、ユーザhがホームページ5を作成するためのサーバ1上の作成場所である。

【0031】図2の案内メール送信部10は、送信先アドレス及び送信期日入力部10aと電子メール送信部10bから構成されている。図2の送信先アドレス及び送信期日入力部10aでは、ホームページ5の内容の更新または作成したことの案内を、通知したい特定の相手へ通知するために、ユーザhが、送信先の電子メールアドレスと送信したい期日の入力を行う。このように、ユーザhが電子メール4を送信したい期日を指定することができるようにしたことが特徴である。図2の電子メール送信部10bは、送信先アドレス及び送信期日入力部10aにてユーザhにより入力された送信先アドレスへ希望する送信期日に、電子メール4を送信する。

【0032】次に、図2の自動ホームページ生成部15は、画像データチェック部8a、画像データ送信部（画像情報送出手段）8b、テキスト入力部（テキスト入力手段）9a、ホームページデザインレイアウト選択部（レイアウト手段）9b、及びHTML生成・送信部（HTML生成送出手段）9cから構成される。

8

【0033】図2の画像データチェック部8aは、サーバ1へアップロードするための画像データ11のデータ種類やデータサイズのチェックを行う。ここでは、画像データ11は、例えば、JPEG（Joint Photographic Experts Group）規格のデータである。JPEG規格とは、カラー画像の静止画像の圧縮・伸張を行うためのデータの圧縮・伸張方法を定めた規格である。

【0034】図2の画像データ送信部8bは、例えば、ユーザhがデジタルスチルカメラで撮影して、コンピュータに取り込んだ画像データや、あるいはコンピュータ上で作成した画像データ（画像データ11）をいったん取り込む。取り込んだこれらの画像データは、画像データチェック部8aにてチェックさせる。画像データ11は、画像データ送信部8bにおいて、クライアントコンピュータ3からネットワーク2を経由してサーバ1上に転送される。データの転送方法は、例えば、“ftp”（File Transport Protocol）などにより、転送される。ftpとは、元々、ネットワークに接続されたコンピュータの間でファイルをやり取りするためのプロトコル（通信規約）の名称であり、このプロトコルを使用したファイル転送プログラムの通称のことである。

【0035】図2のテキスト入力部9a（テキスト入力手段）は、ホームページ5のタイトルやメッセージなどをユーザhが、任意にテキスト形式で入力するための処理部である。図2のホームページデザインレイアウト選択部9bは、ユーザhが任意にホームページ5のデザインレイアウトを選択する処理部である。デザインレイアウトの例としては、レイアウト、飾り付け、及び背景の配置などがある。

【0036】図2のHTML生成・送信部9cは、テキスト入力部9aで入力されたテキストとホームページデザインレイアウト選択部9bにて選択されたレイアウトデータにより、ホームページ5の中に表示する画像をホームページ5に表示するためのHTML形式のフォーマットデータを生成した後に、ホームページ5のHTML形式のフォーマットデータを、ブラウザソフトウェア6を経由してサーバ5へ転送する。転送方法としては、例えば、“ftp”などがある。

【0037】図2のクライアントコンピュータ12は、クライアントコンピュータ3から送信された電子メール4を受信するための相手先のクライアントコンピュータである。

【0038】図3は、本発明のホームページ自動生成及び電子メール送信装置1000の動作を示すフローチャートである。図4は、本発明のホームページ自動生成及び電子メール送信装置1000を構成するクライアントコンピュータ3の画面遷移図を表す。図4の各画面W1からW9は、図5から図9に示している。図5から図9



(6)

特開平10-283281

9

は、クライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェア6の画面を表す。

【0039】図3から図9を用いて本発明の動作について説明する。

#### ステップST1：ユーザ登録処理

ステップST1では、本発明の装置を操作することを許可するためにユーザhの登録を行う。対応する画面は、図5(a)の画面W1である。ステップST1では、サーバ1に画像データを転送する場合に、セキュリティを考慮し、まず図2のユーザh自身の電子メールアドレスとパスワードを場所AD1、NW1、及びPW1に入力する。図5(a)の画面中の「登録する」ボタンBT1を押すと、サーバ1内にそのユーザh専用のディレクトリ(サーバ1上のデータの置き場所)が作成される。また、同時に、これからメンテナンスを行うホームページ5のURLなどの情報について、電子メール4をユーザ登録するユーザhに対して送信する。これは、例えば、他のユーザにメンテナンスを行う許可を与えるために行ってもよい。図5の画面中の「やり直し」ボタンBT2を押すと入力された電子メールアドレスとパスワードが、消去され、入力し直しとなる。

#### 【0040】ステップST2：確認メールの受信

ステップST2では、ステップST1で送信された電子メール4を任意ブラウザソフトウェア(ブラウザソフトウェア6)にて受信を確認する(図5(b)の画面W2を参照)。ユーザhは、その電子メール4に記載されているURLなどの情報をブラウザソフトウェア6により確認し、ユーザhは、ブラウザソフトウェア6にてURL情報として入力することによりサーバに接続する。これにより、許可された電子メールアドレスを有するユーザのみが、以下のステップST3以下の手順に進むことができ、セキュリティが守られることとなる。

#### 【0041】ステップST3とST5：ログイン処理(作業開始の初期処理)

ステップST3では、ブラウザソフトウェア6上には、図6(a)のような画面W3が表示される。図2のユーザhが、パスワードPW2を入力し「ログイン」ボタンBT3を押すことにより、ステップST1で入力されたパスワードと照合する。パスワードが、一致している場合のみステップST6の画像転送処理へ進む。一致していない場合は、エラー表示を行い元の画面W3(図6(a))を表示する。(ステップST4)

#### 【0042】ステップST6：画像転送処理起動

ステップST3にてパスワードが一致すると、図6(b)の画面W4がブラウザソフトウェア6上に表示される。ここでは、図2のユーザhが作成したいホームページ5に、表示したい画像(図2の画像データ11)をサーバ1へ転送するための処理をする。

#### 【0043】ステップST7：画像ファイル選択

ステップST7は、ステップST6の画像転送処理が起

10

動された後、転送する画像データ11を入力または、選択する処理である。図6(b)の画面W4は、ST7がブラウザソフトウェア6上で動作している様子を示す。転送したい図2の画像データ11を指定するのに、図2のユーザhが図2のキーボード3dから「転送する画像ファイル」FN1を入力してもよいが、ユーザhが、図2のマウス3cを使用して選択することもできる。図2のマウス3cを使用して行う方法を説明する。

【0044】図2のユーザhが、この画面W4の「Browse」ボタンBT5を押すと、ブラウザソフトウェア6上にクライアントコンピュータ3のディレクトリ構成と、そのディレクトリにあるファイルの一覧が表示される。ユーザhは、ここで表示されているファイルの中から、クライアントコンピュータ3に取り込んでおいた図2の画像データ11を選択する。選択することにより、画像データ11のファイル名が、「転送する画像ファイル名」FN1に転写される。ここでは、図2の画像データ11は、例えば、ユーザhは、デジタルスチルカメラなどで撮影して、クライアントコンピュータ本体3に取り込んであるものとする。

#### 【0045】ステップST8とST11：画像ファイルチェック・転送処理

画像データ11を選択した後、図6(b)の画面W4上の「画像を転送する」ボタンBT6を図2のユーザhが押すと、図2の画像データチェック部8aが、転送するファイルの検別とファイルサイズをチェックする。条件に合っていれば、ユーザh用に作成されたサーバ1上のディレクトリ下に転送され、ST11へ進む。この画像データ11の形式としては、例えば、静止画像を圧縮したデータ形式であるJPEG形式のデータである。また、画像データのサイズは、例えば、64Kbyte以下のものである。これらの条件に該当しない場合は、エラー表示を行い、終了する(ステップST9とST10)。この画像データ11をサーバ1へ転送するための手段としては、ブラウザソフトウェア6で用意されているファイル転送機能を使用している。ファイル転送機能としては、前述したftpなどのソフトウェアがある。

#### 【0046】ステップST12とST13：レイアウト選択・HTML形式ファイル作成処理

図3のステップST12は、図2のホームページ5のページレイアウトを構成するための処理である。図7

(a)の画面W5は、ブラウザソフトウェア6上で動作している画面状態を示している。ここでは、ホームページ5のタイトルTT1、メッセージMS1、レイアウトLS1、飾り付けDC1、及び背景BK1などを入力または、選択していく。一通りの入力または選択が終了したら、画面W5の「ページを作成する」ボタンBT6を押すと、既に転送されているサーバ1上の画像データ7を含み選択されたレイアウトに合わせた表示を行うHTML形式で記述したファイルを作成し、図7(b)の画

(7)

特開平10-283281

11

面W6が表示される。ユーザhが、「変更をリセットする」ボタンBT8を押すと、もう一度入力を直すこととなる。

#### 【0047】ステップST14とST15 仕上がりページ表示処理

ステップST12、ST13のブラウザソフトウェア6の画面で図7(a)の画面W5上の「ページを作成する」ボタンBT6を押すと、図7(b)が表示される。ここでは、ユーザhが作成したホームページ5のデザインを、ユーザhが確認するための確認画面である。この図7(b)の画面W6では、「仕上がり確認」ボタンBT8、「OK」ボタンBT9、及び「修正」ボタンBT10がある。「仕上がり確認」ボタンBT8を押すと、図8(a)の画面W7が表示される。この画面W7は、先ほど作成したホームページレイアウトの例を示しており、ユーザhが図2の表示装置3h上でホームページレイアウトの出来具合を確認する。「OK」ボタンBT9を押すと、作成したHTML形式ファイルを送信し、図8(b)の画面W8を表示する。図7(b)の「修正」ボタンBT10を押すと、ステップST6の図6(b)の画面W4を表示し、もう一度ステップST6の処理からやり直しを行う。

#### 【0048】ステップST16：案内先電子メールアドレス及び送信期日入力処理

ステップST14、15で「OK」ボタンBT9が押されると、図8(b)の画面W8が表示される。この画面W8では、図2のユーザhが、メンテナンスを行ったホームページ5のURLなどの情報を、ホームページ5を参照してもらいたい相手先のユーザ(の電子メールアドレス)に対して、案内を通知するための電子メールを送る処理を行う。

【0049】図8(b)の画面W8では、同時に例えば、最大5つの相手に対して、電子メールを送信することができるようにしている。画面W8では、送信相手先のユーザ名と電子メールアドレスを入力する。しかも、ユーザhは、この案内電子メール4を送信する期日を指定することが可能である。これにより、送り側のユーザhが、メール送信を希望する期日を指定することができることにより、メンテナンスを行う図2のユーザhが、送信相手先に電子メール4を送信したい当日に、作業を行う必要がなくなる。送信相手先には、図9に示すような画面W9の電子メール4が送信され、送信先のユーザは、クライアントコンピュータ3上のブラウザソフトウェア6により、内容を参照する。

【0050】ところで、本発明は、上記実施の形態に限定されず、特許請求の範囲を逸脱しない範囲で種々の変形ができる。例えば、ネットワーク2は、インターネットを前提としているが、ある組織内をターゲットとしたイントラネットなどの形態でもよい。本発明は、以上の

12

ように、例えばデジタルスチルカメラで撮影し、コンピュータに取り込んだ画像やコンピュータ上で作成した画像を、インターネットを経由してWWW(World Wide Web)サーバに転送して、その画像とWWWブラウザソフトウェアで入力したテキスト及び選択したレイアウトを元に、WWWサーバ上で自動的にホームページを作成し、WWWブラウザソフトウェアで入力した電子メールアドレスと選択した送信日に、ホームページのURL(Uniform Resource Locator)などの情報を通知する電子メールを希望する電子メールアドレスの相手に対し送信することで、ユーザ独自の画像付きホームページの自動生成と、期日を指定した案内電子メールの送信を行うことができる。

#### 【0051】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、ユーザ独自の画像をホームページを生成する際に使用することができる。さらに、そのホームページを作成または更新したことを特定のユーザに対して電子メールを送信する作業は、送信期日を指定できるため、その電子メールの送信日に行わなくてもよい。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】ネットワークを構成するコンピュータなどの一般的な構成図。

【図2】本発明による実施の形態が適用されている機能構成図。

【図3】本発明による動作を示すフローチャート。

【図4】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面遷移図。

【図5】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面。

【図6】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面。

【図7】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面。

【図8】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面。

【図9】本発明によるクライアントコンピュータ上で動作するブラウザソフトウェアの画面。

【図10】従来のホームページ自動生成及び電子メール送信装置の機能構成を示す機能構成図。

#### 【符号の説明】

1・・・サーバ(WWWサーバ)、2・・・ネットワーク(インターネット)、3・・・クライアントコンピュータ、4・・・電子メール、5・・・ホームページ、6・・・ブラウザソフトウェア(サーバ情報検索手段)、8b・・・画像情報送信部(画像情報送出手段)、9a・・・テキスト入力部(テキスト入力手段)、9b・・・ホームページデザインレイアウト選択部(レイアウト手段)、9c・・・HTML生成送信部(ホームページ生成フォーマット送出手段)、10a・・・送信先アド

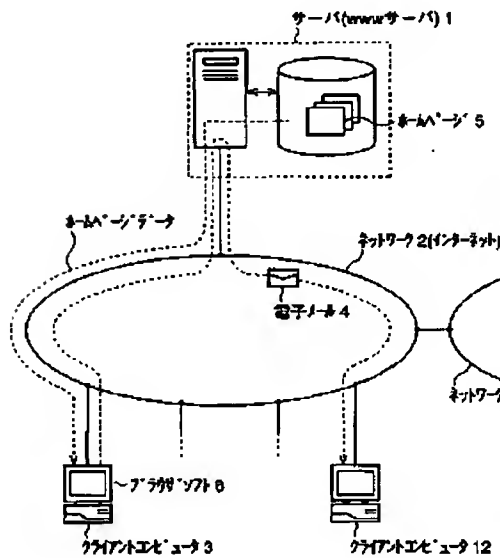
(8)

特開平10-283281

13

レス及び送信期日入力部（電子メール送信手段）、11  
 ……画像データ（画像情報）、1000……ホーム  
 ページ自動生成及び電子メール送信装置、h……ユー

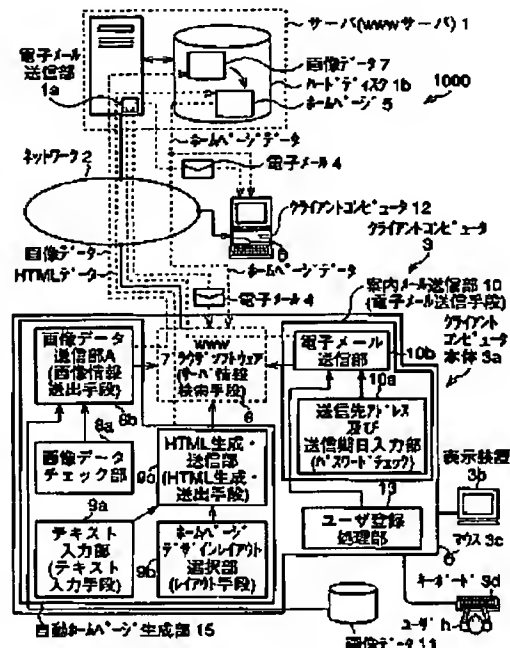
【図1】



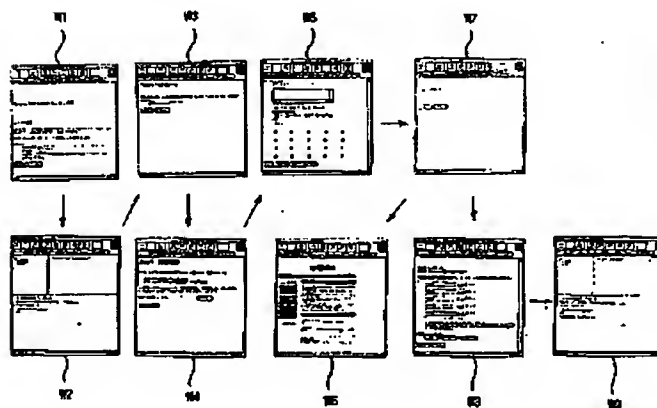
14

\*ザ、LO1…レイアウト（デザインレイアウト）、  
 HTML…ホームページ作成するためのフォーマ  
 ット、TX1…テキスト

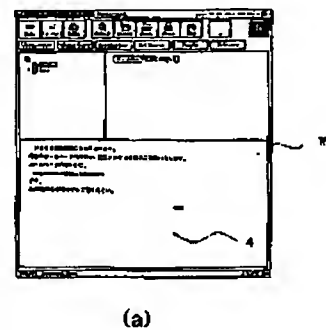
【図2】



【図4】



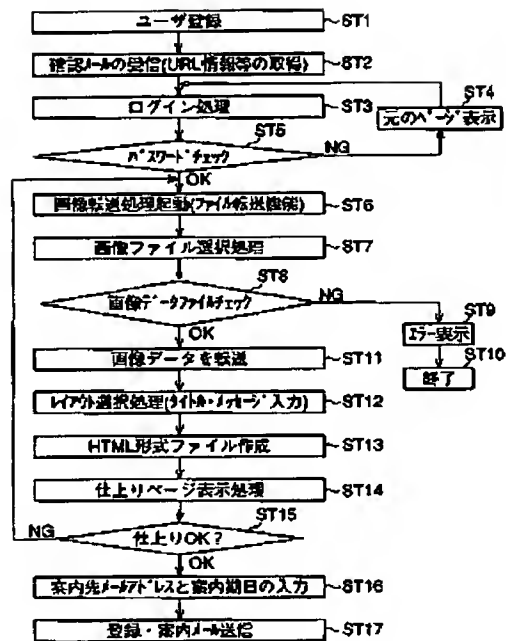
【図9】



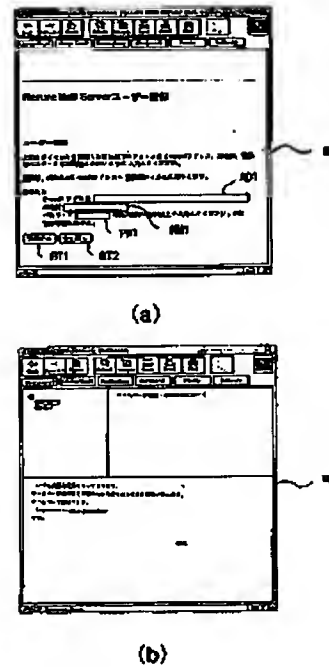
(9)

特開平10-283281

【図3】



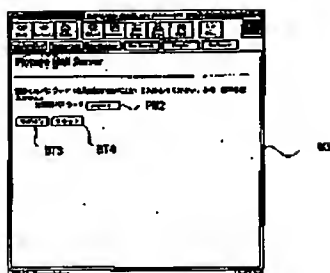
【図5】



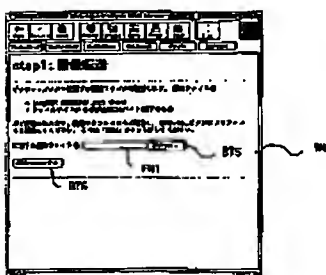
(10)

特開平10-283281

【図6】

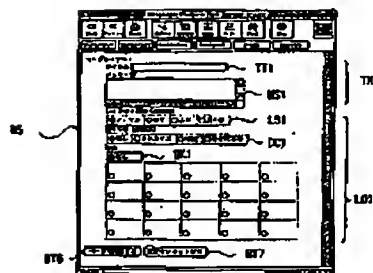


(a)

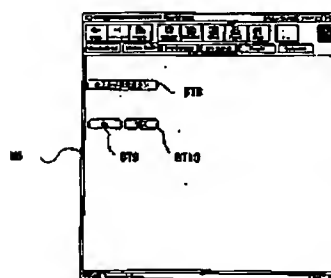


(b)

【図7】



(a)

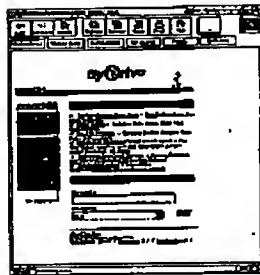


(b)

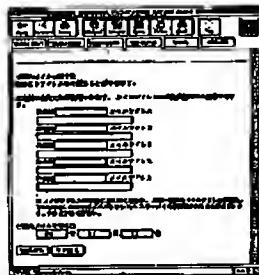
(11)

特開平10-283281

【図8】



(a)



(b)

【図10】

